

鶴ヶ島を健康と福祉のまちへ

給食費無償化

孤立世帯の
見守りシステム構築

健康格差の縮小

マイノリティ支援

鶴ヶ島を 変える!



小川
ひろみ
33歳

公約

子ども・
子育て支援の拡充

実現

学校のトイレの改修。
学童保育の新設。

小中学校のトイレが改修される
ことが決定しました。
さらに、新たな学童保育が開設されます。



小川ひろみのポイント解説

長年、改修できなかった小中学校のトイレが洋式化および
車いす対応になります。

選挙権がない子どもたちの政策はいつも後回しでしたが、
なんとかトイレ改修が実現しました。

また、第一小学校の近隣にある旧高沢医院の敷地に
新しい学童保育が開設されます。

学童保育の拡充は、子どもの孤立・孤独を防ぐだけでなく、
子育てしながら働きたい現役世代のキャリア形成を支援する
重要な取り組みです。



防災士 小川ひろみ が教える

ちょこっと防災

今回のテーマは「避難所」です。
災害が起きたときにどこに避難すれば良いか、
すぐに答えられますか？

避難所は市で作成している防災ハザードマップで確認することができます。
基本的には最寄りの小中学校が避難所となります。
また、自宅にいるときに災害が起こるとは限りません。
職場や学校から一番近い避難所も家族で必ず確認しておきましょう。

大災害が起こった場合には家族が同じ避難所に集まれるようになるまでに数日かかる場合があります。
余震の発生やがれきなどで道路が分断されており、災害発生後すぐに家族と会うために移動をしようとするのは
非常に危険です。まずは最寄りの避難所で被害状況が把握されるまで過ごすことが命を守るために最も重要です。
日頃から、災害時は数日会えなくなるかもしれないけど、
自分の命を守ることを最優先に行動することを家族で再確認しておきましょう。



公約報告

小川ひろみは公約として寄付を行っています。
月額 35.5 万円の議員報酬のうち 10 万円を
NPO 法人日本こども支援協会に寄付しました。
これまでに計 80 万円を子どもの支援を行う団体に
寄付しています。

小川ひろみプロフィール

平成 4 年生まれの 33 歳
医師 リハビリ科専門医

医師として働きながら、鶴ヶ島市初の
平成生まれの市議会議員として活動中。

発行 小川ひろみ後援会 鶴ヶ島市脚折 1501-2

ご家族、ご友人に小川ひろみのチラシを
ご紹介くださる方を募集しています。

これは「討議資料」です。
これからの鶴ヶ島市にどうなって欲しいか、
ご家族やご友人と話し合ってみてください。

